

Fukur 第6号

1. 保護者の皆様へ

今年度も1年間、お世話になり、ありがとうございました。保護者の皆様の温かいご支援やご理解・ご協力をいただいているおかげで、様々な活動を行うことができました。御礼申し上げます。

来年度、新3年生はいよいよ受験生として、進路を決める1年となります。また、新2年生も同様に、進路を見据えて学習を進めていくこととなります。生徒の力になれるよう、来年度も職員一同支援していきたいと思っております。引き続き、よろしくお願いいたします。

3学期のけやき・こぶし学級の様子をお伝えさせていただきます。

2. けやき・こぶし学級校外学習

2月20日(火)、けやき・こぶし学級の生徒で、校外学習に行ってきました。スローガンは「瞬花終闘(しゅんかしゅうとう)」です。「皆で協力して乗り越えて、1つ1つ違う花のように1人1人の個性を出して、最後は楽しく笑って終わろう」という意味が込められています。

目的地は流山市本町周辺。バスや電車に乗り、事前に練習したお金の払い方や挨拶の仕方を実践しました。生徒は各自で運賃ちょうどの金額、またはICカードを準備して支払いすることができました。今後新しい学年でのグロースクールや修学旅行に向けて、良い経験になったと思います。

流山市本町周辺を散策しました。流山の古き良き街並みを眺め、皆で楽しみました。施設見学には、一茶双樹記念館、流山まちなかミュージアム、流山万華鏡ギャラリー&ミュージアム、江戸川河川敷、閻魔堂、流山市役所内の喫茶店「アモール」へ行きました。各施設を見学したり、喫茶店では飲食したりしながら、楽しい時間を過ごしました。

「皆でたくさんお話ししたり、写真を撮ったりしたことが楽しかったです。」と、校外学習後に何人かの生徒が話してくれました。今まで知らなかった流山のことや自分のこと、仲間のことなど、たくさんの発見をすることができた校外学習になりました。

1年間を通して、けやき学級・こぶし学級で活動に行ってきました。行事やオンライン授業に参加してくれた生徒がいたことも嬉しかったです。来年度も、全員が関われる活動を考えていければと思っています。



3. けやき・こぶし学級3年生を送る会

2月28日(水)にけやき・こぶし学級で3年生を送る会(お別れ会)を行いました。学年末テストやけやき・こぶし学級の校外学習があり、忙しい中でしたが2年生が中心となって計画を立てました。

また、当日はおおぐろの森中学校の中でも特徴的な教室のALR(アクティブラーニングルーム)を会場に、2つのゲームを行いました。最初は「へびじゃんけん」で、けやきチームとこぶしチームに分かれて行いました。ARLの移動する机と机で道を作り、両側からスタートし、その道で出会ったらじゃんけんをして、勝ったら進める陣取りゲームのようなものでした。ゴールのギリギリ手前まで来ては追い返すを繰り返し、両陣営ともじゃんけんの運や判断の速さが光っていて、白熱した勝負になっていました!結果は3戦ともけやきチームの勝利となりましたが、全員が楽しめるゲームになりました。

2つめは「爆弾ゲーム」を行いました。爆弾に見立てたフリスビーにはとあるキャラのシールがたくさん貼られていて、音楽が止まった時にシールが増えていくゲームでした。今度は個人戦のゲームとなり、爆弾が回ってきた瞬間に回す人もいれば、ギリギリまで粘って隣の人で爆発させてやろうと考える人もいたり、音楽を操作している人物を観察して回している人がいたり、様々な作戦が行われ、盛り上がりを見せました。

最後は在校生から卒業生にむけて感謝の言葉とけやき・こぶし学級の在校生が卒業生をイメージし、作成したオリジナルキーホルダーをプレゼントしました。卒業生からも紙バンドで作成した花束と在校生に向けてメッセージを伝えました。3年生からの「みんなと会えて良かった。過ごした時間は宝物です。」という言葉に皆、胸があつくなり、別れの寂しさを感じる瞬間でした。けやき・こぶし学級から初の卒業生となる3年生たちは今までの最高学年として在校生のみんなにとっても頼もしい姿を見せてくれました。卒業後の活躍も期待し、応援しています。



4.今年度の振り返りと来年度にむけて

今年度もが4月の入学式から始まり、生徒は体育祭、合唱コンクールなどの行事にそれぞれが参加できる形で関わりました。また、日々の生活を中心に、勉強や、部活動を頑張っていた生徒もいました。振り返れば、楽しい思い出もたくさんありましたが、一方で困難に直面し、悩み、苦しむこともあったと思います。それは生徒がそれだけ、自分なりに自らに真剣に向き合ってきたからこそだと思います。中学1年生、2年生にとって、3月は活動の成果の集大成の時期でもあり、また、次の目標へ、準備をする時期でもあります。御家庭と協力し、スムーズに安心して進級できるように、学校で支援していきたいと思えます。

4月は交流学級のクラス替えから始まり、2年生はグロースクール、3年生は広島・京都への修学旅行があります。大きく変化し、多忙なスタートとなります。

新2年生は、中学校生活初めての後輩ができ、各行事で活躍しながら、次年度の進路に向けて考えていく時期になります。新3年生は受験に向けての準備が4月から始まり、リーダー学年として体育祭や合唱コンクールなどを引っ張っていく学年になります。中学校生活を悔いなく、楽しみつつ、次のステップに向けて頑張っていきましょう。

5.進路について

今年度、保護者の方には面談等で今後の進路についてお話を聞かせていただきました。希望する進学先が定まってくると、それに伴い学校で学習する内容が決まってきます。また生徒もやるべきことがわかり安心できるメリットがあります。そのため、来年度もけやき・こぶし学級では保護者の方とお話しながら、進学先について共に考えていきたいと思えます。春休みにご家庭でお子様と一緒に将来について考え、そのために、卒業後どのような進路に進んでいくのかを話し合う時間をつくっていただければと思えます。けやきこぶし学級はその進路に合わせて来年度の時間割や学習方法について決めていきたいと思えます。今後も学校と保護者の協力が不可欠となりますので何卒宜しくお願い致します。